



時々、何のために生きているのか  
わからなくなることがある  
役に立たない 役に立たない

でもそれじゃ神様に申し訳ない  
だめだめ、考え方を変える  
頭を横にふって「幸せ」って思う  
「幸せ」って思った方が得

5月25日  
発売予定

(本文より)

## 阿川佐和子さん推薦！

「老いた母を見て思う。自分の顔を鏡に映して思う。若い頃はもっとイキイキ、テキパキしてたのに。  
でも、この本を読んだら心に春風が吹いた。そして幸せって思わず呟いた。照子さんの笑顔を想像して。」

### 【出版社より】

この絵本は日本語と英語で綴られた43ページの大人向けの絵本です。大正・昭和・平成・令和の時代を夫を戦争で失い、再婚した夫を病気で失い、以前のようにピアノを弾くことができない。手が思うように動かない、歩くことがままならない、一人で出かけることができない。それらのことと果敢に向き合い、辛さを乗り越え、「幸せ！」とつぶやく照子さんのストーリーを、臨床心理士の黒川由紀子先生と東京を拠点に活動するロシア人のイラストレーターが1冊の本に綴りました。  
エドワードゴーリーさんや、にしのあきひろさんといった大人向けの絵本としてお取り扱いいただけますと幸いです。

本書籍の中身を右記QRコードから  
ご確認いただけます。  
ぜひ、ご検討ください！  
(PDF形式)



### 著者プロフィール 黒川由紀子

臨床心理士、保健学博士。上智大学名誉教授・黒川由紀子老年学研究所所長。  
高齢者の話を聞くことを喜びとし、高齢者の心理をテーマに、  
認知症、うつなどの高齢者や家族の心理臨床、世代間交流プログラム、企業研修等に関わる。  
著書に『認知症と回想法』（金剛出版）、『高齢者のマインドフルネス認知療法』（誠信書房）、  
『認知症の心理アセスメント はじめの一步』（医学書院）、『いちばん未来のアイデアブック』（木楽舎）など多数。

商品名 <b>ミモザ</b> 107歳ピアニスト照子さんのストーリー 文 黒川由紀子 絵 ダーシャ・ムッシエンコ	貴店番線印	ご注文数
定価1,500円+税 判型：B5変形 42ページ		
ISBN 978-4-86324-147-3 C0771	ご担当ジャンル	冊
※トーハン、日販、楽天BNはフリー入帖です。	ご担当者名	様

FAX返信先

**03-3524-9675**

ご注文締切

**5月18日(月)**

お問い合わせ (株)木楽舎 企画販促部

〒104-0044 東京都中央区明石町11-15 ミキジ明石町ビル6F (☎03-3524-9572)